

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	王滝村春まつり
事業主体	王滝観光総合事務所
(連絡先)	(0264-48-2257)
事業区分	(6) (ア) 特色ある観光地づくり (8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	599,625円 (うち支援金: 388,000円)

事業内容

松原スポーツ公園を中心にカヌー乗り場・ウォーキング場所・村内バス停等の送迎を行い、半日(二時間半ほど)のイベントにして5/3日・4日を有意義に楽しんでいただけるような内容とした。松原運動公園では布帯を歩くスラックラインという新しい遊びは危険度が低く設置を試みた。林鉄作業の体験や試乗、村民有志による出店や売店により観光客と村民も楽しめる春まつりとし、また雨天を考慮して室内でのクライミング体験も行った。



【スラックラインを楽しむ参加者】

事業効果

カヌーは二日間で4イベント=72名・ウォーキングは4イベント=26名・林鉄作業4イベント=16名、クライミング体験4イベント=27名合計で141名のイベントとなりましたが天候にも恵まれお客様の反応も良く次回につながる手ごたえを感じました。村内の宿泊は約10名とわずかとなってしまいました。

予約を基本として予約IDを家族や個人単位で取り希望のイベントを用意しました。予約者特別抽選も含め両日に抽選会を行い村内事業者の協賛品も含めお楽しみ抽選会として盛り上がりました。当日参加も約10名ありました。

【目標・ねらい】

- ①誘客・王滝村イベントのPR
- ②宿泊等望めるイベントに
- ③継続できる事業に育てる

※自己評価【B】

【理由】 イベント周知の期間が短く心配したが、決して多い参加者ではありませんでしたが次回につながる実感を運営係が皆感じていました。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ①5月連休の事業の継続を運営係反省会で決定しました。
- ②今回天候に恵まれましたが、雨天での企画も再検討する。
- ③イベントを二日間にするか一日を目一杯利用して宿泊を誘うか運営係の負担も考慮してより一層の集客増と継続を図る。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある。